



# 御殿山 あゆみだより

URL : <http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama>

No.297

2021年7月号

聖隷福祉事業団  
御殿山あゆみ保育園  
宝塚市御殿山 2-1-70  
TEL 0797-85-4854  
FAX 0797-85-1400

## 「子ども主体のおとまり保育」

水が恋しい季節です。先日園庭に泥んこや水あそびができるスペースを職員が工夫して作りました。かけっこなど他のあそびとすみ分けてあそべるようになり、ますます楽しい夏をすごせそうです。

もうすぐ、ひばりぐみが楽しみにしているおとまり保育がやってきます。御殿山あゆみ保育園のおとまり保育は当日だけでなく、その日を迎えるまでの過程を大切にしています。

以前は、例年決まったところに出かけて楽しんできましたが、子どもを中心に、子どもの視点から保育を考え、子どもが発信したことを出来る限り実現できるようにしようと昨年度から内容の見直しをしました。

今年の合言葉は「やればできるぞ、ひばりぐみ！」。ガンバリ星のガンバリマンから手紙が届き、子どもたちに数々のミッションが与えられました。子どもが発信したことが実現できるようにと、ガンバリマンからのミッションを通して担任も試行錯誤してきました。その一つが、先日行われた甲山登山です。

遡ること数か月前、ひばりぐみが散歩に出かけていたある日のことです。道中に見えた山を見ながら「山登りしてみたいね」という数名の男の子たちの声。ここから子ども主体の園外保育計画がスタートしました。もちろん、最初から全員賛成という訳にはいきません。登山の経験がなければイメージも湧かないので、そこは登山で楽しい経験をしたことがある子がプレゼンをして、行きたくなるように気持ちを盛り上げます。「友だちと一緒になら楽しいかも…」逆に、「山登りって大変じゃないかな…」と思ったかもしれません。様々に揺れる思いの中で、折り合いをつけて受け入れていくことも大切な心の育ちと言えます。

他にも、担任は甲山登山に向けて様々な「仕掛け」を用意しました。探検のものがたり絵本、絵本からイメージが膨らんだ望遠鏡づくり、ガンバリマンから届いた公園までの地図、公園から手作りの望遠鏡で見た甲山…子どもたちのイメージはどんどん膨らみ、いつしか甲山登山への期待でいっぱいになりました。

当日は、お天気にも恵まれて、思いきり甲山を満喫。途中、弱音を吐くこともなく、最後まで登りきることができました。子どもたちからは、「たのしかった〜」「山の上で宝さがしをしてね…」「ガンバリマンが、☆のラムネと金平糖をくれたんだよ！」「おにぎり、めっちゃおいしかった〜♡」たくさんお話を聞かせてもらいました。

日々の保育の延長線上に行事を置き、子どもが中心で進められていくと、主体性を発揮します。「やってみよう」「がんばろう」と、少しの困難なら自分たちの力で乗り越えようとする姿が様々な場面で見ることができました。ひばりぐみになってまだ3ヶ月…とっていましたが、年長児のパワーを間近で感じ、とても頼もしく思います。「やればできるぞ、ひばりぐみ！」をまさに実践してくれています。おとまり保育に向けて、まだまだミッションは続きます。ひばりさんがおとまり保育を通してたくましく成長することを楽しみにしたいと思います。

岸本 正子

## 7日(水) 七夕のつどい

ホールに、子どもたちの作った笹飾りを飾ります。日々の保育の中で、日本の伝統行事に触れ、「やってみよう」という子どもたちの思いを大切にしながら、遊びの中で楽しく飾りを作っています。笹は、今年も保護者の方が所有されている竹林から、ご厚意で分けていただいています。感謝いたします。

ホールで密を避けながら子どもたちとつどいを行います。彦星様と織姫様のパネルシアターを2部制でみながら七夕を楽しみます。

## お泊り保育(ひばりぐみ)

7月9～10日にひばりぐみがおとまり保育を行います。

素敵な「スーパーひばり」になるために頑張り、楽しみます！

## 保育参加会(3～5歳児)

毎年、子どもたちが楽しみにしている参加会です。参観ではなく、子どもたちと一緒に保育の中に入り、毎日どんな生活をしているのかを体験していただくことをねらいにしています。例年参加会では喫食をしていただいていたのですが、今年度もコロナ感染予防のため、喫食を中止させていただいています。ご了承ください。乳児クラスについては、保護者の方と一緒に、日頃のありのままの姿をみていただくのは難しいかと思しますので、つくしぐみまで楽しみに、お待ちくださいね。

## 8月の行事より

### 5日(木) なつまつり

今年度も密を避けるため、平日の保育中に子どもたちと一緒におまつりを楽しもうと思います。幼児クラスのお店や職員のお店が出店する予定です。乳児クラスも幼児クラスも順番に回りながら楽しい一日にしたいと思います。



## マスク着用について

幼児クラスのマスク着用を推奨はいたしますが、緊急事態宣言解除に伴い、今後は各ご家庭の判断におまかせすることにいたします。また、必要になる時には、こちらからお声掛けをさせていただきます。よろしく願いいたします。

### 心の清い人

「心の清い人々は、幸いである。その人たちは神を見る。」(マタイ5:8)

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋



天地を創造され、私たちが愛していただく神様は、霊なる存在ですから、私たちの目には見えません。けれども、上記のみことばは、「神を見る」と言っています。どういう人が神を見ることができるのでしょうか。「心の清い人」です。清い心とはどういう心でしょうか。優しい心、穏やかな心、人に親切にする心・・・いろいろ考えられます。しかし、それらは枝葉です。根本的なことがあります。それは、イエス様によって罪が赦された心です。

私たちはみな、きよい神様の前に罪びとです。自己中心、傲慢、人への愛のなさなど、およそ神様がご覧になって悲しまれる汚れた性質が、私たちの心と行いに渦巻いています。そのような罪びとの私たちのために、イエス様は十字架にかかって死なれました。このイエス様の十字架を信じれば、どのような人であっても、罪が赦され、清い心に変えられます。この罪の赦しを神様から頂いた人が、神を見ることができるのです。もちろん、肉体の目ではありません。たましいの目です。神様がどれほど愛が深く、真実に富んでおられるかがわかるのです。そのような人にされたいですね。